



エンジン01文化戦略会議オープンカレッジ in 浜松



エンジン01文化戦略会議 オープンカレッジin浜松 特別講義

中高生のきみたちへ

エンジン01ハローワークin浜松

2013年2月10日(日) 1時限～4時限

会場 浜松市立東小学校

主催 エンジン01文化戦略会議

共催 エンジン01文化戦略会議オープンカレッジin浜松実行委員会

知らなかった、がいっぱい！しごと見本市。
ここでの出会いが、キミの未来を決めるかもしれない。

	HW1教室	HW2教室	HW3教室	HW4教室	HW5教室	HW6教室	HW7教室	HW8教室
1時限 9:30-	パイロット 客室乗務員 小林宏之	アナウンサー① 中井美穂	放送作家 山田美保子	小説家 鈴木光司(ゲスト)	作詞家 東海林良	ミュージシャン 白井貴子	科学者・技術者 志村史夫	
2時限 11:30-	新聞記者 佐藤正明	漫画家 ちばてつや	建築家 堀池秀人	写真家 橋村奉臣	医師 須磨久善	臨床心理士 宮野素子	音楽評論家 平山雄一	
3時限 14:00-	映画監督 奥田瑛二	脚本家 中園ミホ	アスリート (運動選手) 有森裕子	音楽家 広瀬香美	起業家 矢内 廣	料理人 山田宏巳 ★1	ボーカリスト レッスン付き 姿月あさと	ピアニスト レッスン付き 熊本マリ ★2
4時限 16:00-	〈特別授業〉中高生のための歴史の授業 ★3 田原総一郎			編集者 中瀬ゆかり	考古学者 吉村作治	作曲家 猿谷紀郎	アナウンサー② 露木 茂	広告クリエイター 太田麻衣子

まちづくりから恋愛まで

浜松「エンジン01」文化戦略会議 60講座ほぼ満員

浜松市で開かれているエンジン01文化戦略会議オーブンカレッジ in 浜松は十日、東日本大震災の復興支援から浜松市のまちづくり、恋愛まで、硬軟織り交ぜた多彩な約六十講座がいずれも老若男女でほぼ満員に。夜には市内約二十の飲食店で出演者と語らう「夜楽」もあった。

楽しい回遊空間

○：「浜松市みらい計画」は、三井不動産で東京ミッドタウン開発に携わった多田宏行・東京都市大教授を進行役に、鈴木康友市長もゲストとして登場。多田教授は「浜松駅周辺に人が楽しく歩ける場所がありますか」と問い掛け、回遊空間の乏しさを問題視した。

全国の駅や温泉街でまちづくりを手掛けてきた北山孝雄・北山創造研究所代表は、まちの存在を「生きるのを楽しくするため」と位置づけた上で、アクトシティ浜松など駅周辺の建物について「人間規模を超えた巨大さだ」と形容。郊外型ショッピングセンター



オペラ歌手の中丸三千絵さん(左)と並んだ音楽家が子どもらの演奏を批評した＝浜松市中区の静岡文化芸術大で

(SC)の普及には「画一的なSCが人間の思考も画一的にしてしまつてはいないか」と警鐘を鳴らした。浜松で郊外型SCが増えた背景について、鈴木市長は分散型の人

口分布を指摘。市中心部の再生には地権者や事業者の自覚と主体的な関わりが不可欠と強調した上で「それを支えるのが行政の役割」と繰り返した。

音楽家が助言

○：バイオリン奏者の川井郁子さん、ピアノ奏者の仲道郁代さん、ずらりと並んだ音楽家が演奏や歌声を批評する「クラシック版スター誕生」と題した参加型のプログラムもあり、小学生から高校生まで男女二十一人がピアノや声楽で挑んだ。

仲道さんは「一つ一つの音を吟味するともっと良くなる」などと助言。一方で「呼吸できないテンポで弾かない方がいい」など厳しい指導が続き、戦略会議代表で作曲家の三枝成彰さんが「次の段階に挑んでもらうため、みんな褒めてくれるんですよ。だから落胆しないようにね」と助け舟を出す一幕もあった。

○：「これからの復興支援活動とは？」では、さまざまな支援をしてきた作家林真理子

垣根越え「夜楽」で談笑

講師の文化人ら、市民と会食



ちばさん(右から2人目)を囲んで談笑する参加者＝浜松市中区で

日中の講座で講師を務めた文化人らと会食する「夜楽」は浜松駅近くの飲食店二十二カ所で開催。「うなぎ藤田浜松駅前店」には食評家の横川潤さん、心臓外科医の須磨久善さん、漫画家のちばてつやさん、ジャーナリストの田原総一朗さんらが集まり、市民ら二十人と会食を楽しんだ。